

令和8年度

宮原中学校シラバス

さいたま市立宮原中学校 令和8年度 1学年 国語科シラバス

1 学習内容

|         | 月  | 学習予定（主な単元・教材名）   |
|---------|----|--|
| 1<br>学期 | 4  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・オリエンテーション</li> <li>・図書館ガイダンス</li> <li>・「ふしぎ」</li> </ul>                      |
|         | 5  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「桜蝶」</li> <li>・文法の小窓1（言葉の単位）</li> </ul>                                      |
|         | 6  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「自分の脳を知っていますか」</li> <li>・～硬筆展に向けて練習しよう～</li> </ul>                           |
|         | 7  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ベンチ」</li> <li>・1学期の学習の振り返り</li> </ul>                                       |
| 2<br>学期 | 9  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「持続可能な未来を創るために」</li> <li>・「森には魔法使いがいる」</li> </ul>                            |
|         | 10 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・文法の小窓2（文の成分）</li> <li>・「昔話と古典 一箱に入った桃太郎」</li> <li>・「物語の始まり 一竹取物語」</li> </ul> |
|         | 11 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「故事成語 一中国の名言」</li> <li>・「オツベルと象」</li> </ul>                                  |
|         | 12 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「河童と蛙」</li> <li>・～書きぞめ展に向けて練習しよう～</li> <li>・2学期の学習の振り返り</li> </ul>           |
| 3<br>学期 | 1  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「言葉がつなぐ世界遺産」</li> <li>・「地域から世界へ」</li> </ul>                                  |
|         | 2  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・文法の小窓3（単語のいろいろ）</li> <li>・「少年の日の思い出」</li> </ul>                              |
|         | 3  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「漫画で物語を表現する」</li> <li>・3学期の学習の振り返り</li> </ul>                                |

2 観点別評価

| 知識・技能  | 思考・判断・表現   | 主体的に学習に取り組む態度   |
|--|--|---|
| <p>社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりしている。</p> <p>（評価方法）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発言 ・観察 ・発表</li> <li>・ワークシート ・ノート</li> <li>・定期考査 ・小テスト</li> <li>・推敲した文章 等</li> </ul> | <p>「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、道筋を立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを確かなものになっている。</p> <p>（評価方法）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発言 ・観察 ・発表</li> <li>・ワークシート ・ノート</li> <li>・定期考査 ・小テスト</li> <li>・推敲した文章 等</li> </ul> | <p>言葉を通じて積極的に人と関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値に気付こうとしているとともに、進んで読書をし、言葉を適切に使おうとしている。</p> <p>（評価方法）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発言 ・観察 ・発表</li> <li>・ワークシート ・ノート</li> <li>・定期考査 ・小テスト</li> <li>・推敲した文章 等</li> </ul> |

さいたま市立宮原中学校 令和8年度 2学年 国語科シラバス

1 学習内容

|         | 月  | 学習予定（主な単元・教材名）  |
|---------|----|---|
| 1<br>学期 | 4  | ・オリエンテーション<br>・「虹の足」  |
|         | 5  | ・図書館ガイダンス<br>・「タオル」   |
|         | 6  | ・日本の花火の楽しみ<br>・～硬筆展に向けて練習しよう～                               |
|         | 7  | ・文法の小窓1（活用のない自立語）<br>・言葉の小窓1（敬語）<br>・「夢を跳ぶ」<br>・1学期の学習の振り返り |
| 2<br>学期 | 8  | ・「持続可能な未来を創るために」  |
|         | 9  | ・「紙の建築」<br>・文法の小窓2（自立語）                                     |
|         | 10 | ・「敦盛の最後 ー平家物語ー」<br>・「随筆の味わい ー枕草子・徒然草ー」                      |
|         | 11 | ・「二千五百年前からのメッセージ ー孔子の言葉ー」<br>・「短歌の味わい」                      |
|         | 12 | ・「夏の葬列」<br>・～書きぞめ展に向けて練習しよう～<br>・2学期の学習の振り返り                |
| 3<br>学期 | 1  | ・「ガイアの知性」<br>・「学ぶ力」   |
|         | 2  | ・文法の小窓3（付属語）<br>・「走れメロス」                                    |
|         | 3  | ・「連作ショートショートを書く」<br>・3学期の学習の振り返り                            |

2 観点別評価

| 知識・技能  | 思考・判断・表現  | 主体的に学習に取り組む態度   |
|--|---|---|
| <p>社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりしている。</p> <p>（評価方法）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発言 ・観察 ・発表</li> <li>・ワークシート ・ノート</li> <li>・定期考査 ・小テスト</li> <li>・推敲した文章 等</li> </ul> | <p>「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や共感したり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。</p> <p>（評価方法）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発言 ・観察 ・発表</li> <li>・ワークシート ・ノート</li> <li>・定期考査 ・小テスト</li> <li>・推敲した文章 等</li> </ul> | <p>言葉を通じて積極的に人と関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値を認識しようとしているとともに、読書を生活に役立て、言葉を適切に使うとしている。</p> <p>（評価方法）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発言 ・観察 ・発表</li> <li>・ワークシート ・ノート</li> <li>・定期考査 ・小テスト</li> <li>・推敲した文章 等</li> </ul> |

さいたま市立宮原中学校 令和8年度 3学年 国語科シラバス

1 学習内容

|         | 月        | 学習予定（主な単元・教材名）   |
|---------|----------|--|
| 1<br>学期 | 4        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・オリエンテーション</li> <li>・「春に」</li> <li>・「やわらかな想い」</li> </ul>  |
|         | 5        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館ガイダンス</li> <li>・「初恋」</li> </ul>   |
|         | 6        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「なぜ物語が必要なのか」</li> <li>・「私」</li> </ul>  |
|         | 7        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・～硬筆展に向けて練習しよう～</li> <li>・「薔薇のボタン」</li> <li>・「AIは哲学できるか」</li> <li>・文法の小窓1（助詞）文法の小窓2（助動詞）</li> <li>・1学期の学習の振り返り</li> </ul> |
| 2<br>学期 | 8        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ビブリオバトル</li> </ul>   |
|         | 9        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「async 同期しないこと」</li> <li>・「問いかける言葉」</li> </ul>   |
|         | 10       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「旅への思い」</li> <li>・「和歌の調べ」</li> </ul>   |
|         | 11<br>12 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「漢詩を味わう」</li> <li>・「俳句の味わい」</li> <li>・～書きぞめ展に向けて練習しよう～</li> <li>・2学期の学習の振り返り</li> </ul>                                  |
| 3<br>学期 | 1        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・文法3（文法的に考える）</li> <li>・「持続可能な未来を創るために」</li> </ul>  |
|         | 2        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「故郷」</li> <li>・「バースデイ・ガール」</li> <li>※3年間の総復習・入試対策等</li> <li>・3学期の学習の振り返り</li> </ul>                                      |

2 観点別評価

| 知識・技能  | 思考・判断・表現  | 主体的に学習に取り組む態度  |
|--|---|--|
| <p>社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりしている。</p> <p>（評価方法）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発言 ・観察 ・発表</li> <li>・ワークシート ・ノート</li> <li>・定期考査 ・小テスト</li> <li>・推敲した文章 等</li> </ul> | <p>「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。</p> <p>（評価方法）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発言 ・観察 ・発表</li> <li>・ワークシート ・ノート</li> <li>・定期考査 ・小テスト</li> <li>・推敲した文章 等</li> </ul> | <p>言葉を通じて積極的に人と関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値を認識しようとしているとともに、読書を通して自己を向上させ、言葉を適切に使おうとしている。</p> <p>（評価方法）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発言 ・観察 ・発表</li> <li>・ワークシート ・ノート</li> <li>・定期考査 ・小テスト</li> <li>・推敲した文章 等</li> </ul> |

さいたま市立宮原中学校 令和8年度 1学年 数学科シラバス

1 学習内容

|         | 月      | 学習予定 (主な単元・教材名)   |
|---------|--------|---|
| 1<br>学期 | 4      | 第1章 正の数・負の数<br>【第1節】正の数・負の数<br>(0より小さい数/正の数・負の数で量を表すこと/絶対値と数の大小)  |
|         | 5      | 【第2節】正の数・負の数の計算 (正の数・負の数の加法,減法/<br>正の数・負の数の乗法,除法/いろいろな計算/数の世界のひろがり)   |
|         | 6<br>7 | 第2章 文字の式<br>【第1節】文字を使った式 (数量を文字で表すこと/文字式の表し方/式の値)<br>【第2節】文字式の計算 (文字式の加法,減法/文字式と数の乗法,除法/関係を表す式)                 |
| 2<br>学期 | 8      | 第3章 方程式   |
|         | 9      | 【第1節】方程式 (方程式とその解/方程式の解き方/比と比例式)<br>【第2節】方程式の利用 (方程式の利用/比例式の利用)   |
|         | 10     | 第4章 変化と対応<br>【第1節】関数 (関数)<br>【第2節】比例 (比例の式/座標/比例のグラフ)<br>【第3節】反比例 (反比例の式/反比例のグラフ)<br>【第4節】比例、反比例の利用 (比例,反比例の利用) |
|         | 11     | 第5章 平面図形  |
|         | 12     | 【第1節】直線と図形 (直線と図形)<br>【第2節】移動と作図 (図形の移動/基本の作図/図形の移動と基本の作図の利用)<br>【第3節】円とおうぎ形 (円とおうぎ形の性質/円とおうぎ形の計量)              |
| 3<br>学期 | 1      | 第6章 空間図形<br>【第1節】立体と空間図形 (いろいろな立体/空間内の平面と直線/立体の構成)<br>【第2節】立体の体積と表面積 (立体の体積/立体の表面積)                             |
|         | 2      |   |
|         | 3      | 第7章 データの活用<br>【第1節】ヒストグラムと相対度数 (データを活用して,問題を解決しよう/<br>整理されたデータから読みとろう)<br>【第2節】データにもとづく確率 (相対度数と確率)             |

2 観点別評価

| 知識・技能   | 思考・判断・表現  | 主体的に学習に取り組む態度  |
|---|---|--|
| <p>○学習した事項の知識の意味を理解することができる。</p> <p>○学習した事項の数式を理解して解くことができる。</p> <p>○数量の関係や法則や関数の関係などを、文字を用いた数式で表すことができることを理解し、文字式を用いて表したり、文字式を読み取ったりすることができる。</p> <p>○平面における図形や、空間における図形の面積や体積を求めることができる。</p> <p>(評価方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>発表や協働学習への取組内容</li> <li>課題への取り組み</li> <li>ワークシート</li> <li>定期考査、単元別テスト</li> <li>レポート課題</li> <li>ノート、ファイル 等</li> </ul> | <p>○学習した事項の数式の性質を基にして、解く方法を考察し、表現することができる。</p> <p>○学習した事項の数式を具体的な場面で活用することができる。</p> <p>○具体的な場面と関連づけて、数式の計算の方法を考察し表現することができる。</p> <p>○平面における図形や、空間における図形の面積や体積の求め方を考察し表現することができる。</p> <p>(評価方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>発表や協働学習への取組内容</li> <li>課題への取り組み</li> <li>ワークシート</li> <li>定期考査、単元別テスト</li> <li>レポート課題</li> <li>ノート、ファイル 等</li> </ul> | <p>○学習した事項の性質や関係を捉えることの必要性和意味を考えようとしている。</p> <p>○学習した事項について生活や学習に生かそうとしている。</p> <p>○学習した事項の性質や関係を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。</p> <p>(評価方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>発表や協働学習への取組内容</li> <li>課題への取り組み</li> <li>ワークシート</li> <li>定期考査、単元別テスト</li> <li>レポート課題</li> <li>ノート、ファイル 等</li> </ul> |

さいたま市立宮原中学校 令和8年度 2学年 数学科シラバス

1 学習内容

|         | 月  | 学習予定（主な単元・教材名）   |
|---------|----|--|
| 1<br>学期 | 4  | 第1章 式の計算<br>【第1節】一次関数とグラフ<br>(一次関数/一次関数の値の変化/一次関数のグラフ/一次関数の式を求めること)            |
|         | 5  | 【第2節】文字式の利用<br>(文字式の利用)  |
|         | 6  | 第2章 連立方程式<br>【第1節】連立方程式(連立方程式とその解/連立方程式の解き方)<br>【第2節】連立方程式の利用(連立方程式の利用)        |
|         | 7  | 第3章 一次関数   |
|         | 8  | 【第1節】一次関数とグラフ(一次関数/一次関数の値の変化/<br>一次関数のグラフ/一次関数の式を求めること)                        |
| 2<br>学期 | 9  | 第3章 一次関数<br>【第2節】一次関数と方程式(一次関数とグラフ/連立方程式とグラフ)<br>【第3節】一次関数の利用(一次関数の利用)         |
|         | 11 | 第4章 図形の調べ方<br>【第1節】平行と合同(角と平行線/多角形の角/三角形の合同)<br>【第2節】証明(証明とそのしくみ/証明の進め方)       |
|         | 12 | 第5章 図形の性質と証明<br>【第1節】三角形(二等辺三角形/直角三角形の合同)                                      |
| 3<br>学期 | 1  | 第5章 図形の性質と証明<br>【第2節】四角形(平行四辺形の性質/平行四辺形になるための条件/<br>いろいろな四角形/平行線と面積/四角形の性質の利用) |
|         | 2  | 第6章 場合の数と確率<br>【第1節】場合の数と確率(確率の求め方/いろいろな確率/確率の利用)                              |
|         | 3  | 第7章 箱ひげ図とデータの活用<br>【第1節】箱ひげ図(箱ひげ図/データを活用して問題を解決しよう)                            |

2 観点別評価

| 知識・技能   | 思考・判断・表現  | 主体的に学習に取り組む態度  |
|---|---|--|
| <p>○学習した事項の知識の意味を理解することができる。</p> <p>○学習した事項の数式を理解して解くことができる。</p> <p>○数量の関係や法則や関数の関係などを、文字を用いた数式で表すことができることを理解し、文字式を用いて表したり、文字式を読み取ったりすることができる。</p> <p>○平面における図形や、空間における図形の面積や体積を求めることができる。</p> <p>(評価方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発表や協働学習への取組内容</li> <li>・課題への取り組み</li> <li>・ワークシート</li> <li>・定期考査、単元別テスト</li> <li>・レポート課題</li> <li>・ノート、ファイル 等</li> </ul> | <p>○学習した事項の数式の性質を基にして、解く方法を考察し、表現することができる。</p> <p>○学習した事項の数式を具体的な場面で活用することができる。</p> <p>○具体的な場面と関連づけて、数式の計算の方法を考察し表現することができる。</p> <p>○平面における図形や、空間における図形の面積や体積の求め方を考察し表現することができる。</p> <p>(評価方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発表や協働学習への取組内容</li> <li>・課題への取り組み</li> <li>・ワークシート</li> <li>・定期考査、単元別テスト</li> <li>・レポート課題</li> <li>・ノート、ファイル 等</li> </ul> | <p>○学習した事項の性質や関係を捉えることの必要性和意味を考えようとしている。</p> <p>○学習した事項について生活や学習に生かそうとしている。</p> <p>○学習した事項の性質や関係を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。</p> <p>(評価方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発表や協働学習への取組内容</li> <li>・課題への取り組み</li> <li>・ワークシート</li> <li>・定期考査、単元別テスト</li> <li>・レポート課題</li> <li>・ノート、ファイル 等</li> </ul> |

さいたま市立宮原中学校 令和8年度 3学年 数学科シラバス

1 学習内容

|         | 月  | 学習予定（主な単元・教材名）   |
|---------|----|--|
| 1<br>学期 | 4  | 第1章 式の展開と因数分解<br>【第1節】式の展開と因数分解（式の乗法、除法／乗法の公式／因数分解）  |
|         | 5  | 【第2節】式の計算の利用   |
|         | 6  | 第2章 平方根<br>【第1節】平方根（平方根／平方根の値／有理数と無理数／真の値と近似値）<br>【第2節】根号を含む式の計算（根号を含む式の乗法、除法／根号を含む式の計算）<br>【第3節】平方根の利用  |
|         | 7  | 第3章 二次方程式<br>【第1節】二次方程式（二次方程式とその解き方／解の公式／二次方程式と因数分解）   |
|         | 8  | 【第2節】二次方程式の利用  |
| 2<br>学期 | 9  | 第4章 関数 $y = ax^2$<br>【第1節】関数とグラフ（関数 $y = ax^2$ ／関数 $y = ax^2$ のグラフ）<br>【第2節】関数 $y = ax^2$ の値の変化（値の増減と変域／変化の割合）<br>【第3節】いろいろな事象と関数（関数 $y = ax^2$ の利用／いろいろな関数） |
|         | 10 | 第5章 図形と相似<br>【第1節】図形と相似（相似な図形／三角形の相似条件／三角形の相似条件と証明）<br>【第2節】平行線と線分の比（平行線と線分の比／中点連結定理）<br>【第3節】相似な図形の計量（相似な図形の面積／相似な立体の表面積・体積）<br>【第4節】相似の利用                  |
|         | 11 |  |
|         | 12 | 第6章 円の性質<br>【第1節】円周角と中心角（円周角と中心角／円周角の定理の逆）<br>【第2節】円の性質の利用   |
|         |    | 第7章 三平方の定理<br>【第1節】直角三角形の3辺の関係（三平方の定理）   |
| 3<br>学期 | 1  | 第7章 三平方の定理<br>【第2節】三平方の定理の利用   |
|         | 2  | 第8章 標本調査とデータの活用<br>【第1節】標本調査（標本調査の方法／母集団と標本の関係／データを活用して問題を解決する）  |
|         | 3  | 3年間の振り返り   |

2 観点別評価

| 知識・技能   | 思考・判断・表現  | 主体的に学習に取り組む態度  |
|---|---|--|
| <p>○学習した事項の知識の意味を理解することができる。</p> <p>○学習した事項の数式を理解して解くことができる。</p> <p>○数量の関係や法則や関数の関係などを、文字を用いた数式で表すことができることを理解し、文字式を用いて表したり、文字式を読み取ったりすることができる。</p> <p>○平面における図形や、空間における図形の面積や体積を求めることができる。</p> <p>（評価方法）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発表や協働学習への取組内容</li> <li>・課題への取り組み</li> <li>・ワークシート</li> <li>・定期考査、単元別テスト</li> <li>・レポート課題</li> <li>・ノート、ファイル 等</li> </ul> | <p>○学習した事項の数式の性質を基にして、解く方法を考察し、表現することができる。</p> <p>○学習した事項の数式を具体的な場面で活用することができる。</p> <p>○具体的な場面と関連づけて、数式の計算の方法を考察し表現することができる。</p> <p>○平面における図形や、空間における図形の面積や体積の求め方を考察し表現することができる。</p> <p>（評価方法）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発表や協働学習への取組内容</li> <li>・課題への取り組み</li> <li>・ワークシート</li> <li>・定期考査、単元別テスト</li> <li>・レポート課題</li> <li>・ノート、ファイル 等</li> </ul> | <p>○学習した事項の性質や関係を捉えることの必要性和意味を考えようとしている。</p> <p>○学習した事項について生活や学習に生かそうとしている。</p> <p>○学習した事項の性質や関係を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。</p> <p>（評価方法）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発表や協働学習への取組内容</li> <li>・課題への取り組み</li> <li>・ワークシート</li> <li>・定期考査、単元別テスト</li> <li>・レポート課題</li> <li>・ノート、ファイル 等</li> </ul> |

1 学習内容

|         | 月  | 学習予定（主な単元・教材名）     |
|---------|----|--------------------|
| 1<br>学期 | 4  | ・世界と日本の地域構成（地理的分野） |
|         | 5  | ・世界のさまざまな地域（地理的分野） |
|         | 6  | ・歴史へのとびら（歴史的分野）    |
|         | 7  | ・古代までの日本（歴史的分野）    |
| 2<br>学期 | 8  | ・古代までの日本（歴史的分野）    |
|         | 11 | ・世界のさまざまな地域（地理的分野） |
| 3<br>学期 | 1  | ・世界のさまざまな地域（地理的分野） |
|         | 2  | ・中世の日本（歴史的分野）      |

2 観点別評価

| 知識・技能  | 思考・判断・表現  | 主体的に学習に取り組む態度   |
|--|---|---|
| <p>○社会的事象の意義や特徴、相互の関連、その原因や影響を理解し、知識を身に付けている。</p> <p>○資料に親しみ、効果的に収集・選択・活用し、それらに基づいて資料を適切に作成することができる。</p> <p>（評価方法）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発言 ・観察</li> <li>・ワークシート</li> <li>・定期考査 ・小テスト</li> <li>・レポート課題 ・ノート 等</li> </ul> | <p>○社会的事象から課題を見出し、多面的・多角的に考察して、社会の変化に対応し、公正に判断・表現することができる。</p> <p>（評価方法）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発言 ・観察</li> <li>・ワークシート</li> <li>・定期考査 ・小テスト</li> <li>・レポート課題</li> <li>・ノート 等</li> </ul> | <p>○知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みを行おうとしている。また、粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。</p> <p>（評価方法）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発言 ・観察</li> <li>・ワークシート</li> <li>・定期考査 ・小テスト</li> <li>・レポート課題 等</li> </ul> |

1 学習内容

|         | 月  | 学習予定（主な単元・教材名）     |
|---------|----|--------------------|
| 1<br>学期 | 4  | ・近世の日本（歴史的分野）      |
|         | 6  | ・日本のさまざまな地域（地理的分野） |
| 2<br>学期 | 8  | ・日本のさまざまな地域（地理的分野） |
|         | 12 | ・近世の日本（歴史的分野）      |
| 3<br>学期 | 1  | ・日本のさまざまな地域（地理的分野） |
|         | 1  | ・近世の日本（歴史的分野）      |
|         | 2  | ・開国と近代日本の歩み（歴史的分野） |

2 観点別評価

| 知識・技能  | 思考・判断・表現  | 主体的に学習に取り組む態度   |
|--|---|---|
| <p>○社会的事象の意義や特徴、相互の関連、その原因や影響を理解し、知識を身に付けている。</p> <p>○資料に親しみ、効果的に収集・選択・活用し、それらに基づいて資料を適切に作成することができる。</p> <p>（評価方法）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発言 ・観察</li> <li>・ワークシート</li> <li>・定期考査 ・小テスト</li> <li>・レポート課題 ・ノート 等</li> </ul> | <p>○社会的事象から課題を見出し、多面的・多角的に考察して、社会の変化に対応し、公正に判断・表現することができる。</p> <p>（評価方法）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発言 ・観察</li> <li>・ワークシート</li> <li>・定期考査 ・小テスト</li> <li>・レポート課題</li> <li>・ノート 等</li> </ul> | <p>○知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みを行おうとしている。また、粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。</p> <p>（評価方法）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発言 ・観察</li> <li>・ワークシート</li> <li>・定期考査 ・小テスト</li> <li>・レポート課題 等</li> </ul> |

1 学習内容

|         | 月  | 学習予定（主な単元・教材名）                           |
|---------|----|--|
| 1<br>学期 | 4  | ・開国と近代日本の歩み（歴史的分野）<br>・二度の世界大戦と日本（歴史的分野） |
|         | 5  | ・現代の日本と世界（歴史的分野）<br>・現代の日本と私たち（歴史的分野）    |
|         | 7  | ・現代社会と私たち（公民的分野）                         |
| 2<br>学期 | 8  | ・個人の尊重と日本国憲法（公民的分野）                      |
|         | 10 | ・現代の民主政治と社会（公民的分野）                       |
|         | 11 | ・私たちの暮らしと経済（公民的分野）                       |
| 3<br>学期 | 1  | ・地球社会と私たち（公民的分野）                         |
|         | 2  | ・より良い社会を目指して（公民的分野）                      |

2 観点別評価

| 知識・技能  | 思考・判断・表現  | 主体的に学習に取り組む態度   |
|--|---|---|
| <p>○社会的事象の意義や特徴、相互の関連、その原因や影響を理解し、知識を身に付けている。</p> <p>○資料に親しみ、効果的に収集・選択・活用し、それらに基づいて資料を適切に作成することができる。</p> <p>（評価方法）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発言 ・観察</li> <li>・ワークシート</li> <li>・定期考査 ・小テスト</li> <li>・レポート課題 ・ノート 等</li> </ul> | <p>○社会的事象から課題を見出し、多面的・多角的に考察して、社会の変化に対応し、公正に判断・表現することができる。</p> <p>（評価方法）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発言 ・観察</li> <li>・ワークシート</li> <li>・定期考査 ・小テスト</li> <li>・レポート課題</li> <li>・ノート 等</li> </ul> | <p>○知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みを行おうとしている。また、粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。</p> <p>（評価方法）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発言 ・観察</li> <li>・ワークシート</li> <li>・定期考査 ・小テスト</li> <li>・レポート課題 等</li> </ul> |

1 学習内容

| 月       | 学習予定（主な単元・教材名）  |
|---------|---|
| 1<br>学期 | 4 【生命】いろいろな生物とその共通点<br>① 自然の中にあふれる生命 ②植物の特徴と分類<br>③動物の特徴と分類 |
|         | 7 【物質】身のまわりの物質<br>① いろいろな物質とその性質                            |
| 2<br>学期 | 8 【物質】身のまわりの物質<br>② いろいろな気体とその性質 ③水溶液の性質<br>④物質のすがたとその変化    |
|         | 10 【エネルギー】光・音・力による現象<br>① 光による現象 ②音による現象<br>③力による現象         |
| 3<br>学期 | 1 【エネルギー】光・音・力による現象<br>③力による現象                              |
|         | 1 【地球】活きている地球<br>① 身近な大地 ②ゆるる大地<br>③火をふく大地 ④語る大地            |

2 観点別評価

| 知識・技能  | 思考・判断・表現   | 主体的に学習に取り組む態度  |
|--|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期テスト</li> <li>・小テスト</li> <li>・実験における器具の扱いや<br/>実験を正しく行えているか</li> <li>・観察におけるスケッチなどの<br/>記録</li> <li>・実験における結果の記録</li> <li>・授業プリントの記述</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期テスト</li> <li>・小テスト</li> <li>・実験を通しての考察</li> <li>・観察における文章表現による<br/>記録</li> <li>・授業内における話し合いや<br/>発表内容</li> <li>・授業プリントの記述</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期テスト</li> <li>・小テスト</li> <li>・授業プリントの記述</li> <li>・レポート等の制作物</li> <li>・授業における態度</li> <li>・課題への取り組み方</li> </ul> |

## 1 学習内容

| 月       | 学習予定（主な単元・教材名）   |                           |
|---------|--|---------------------------|
| 1<br>学期 | 4 <b>【物質】化学変化と原子・分子</b><br>①物質の成り立ち<br>③さまざまな化学変化          | ②物質の表し方<br>④化学変化と物質の質量    |
|         | 6 <b>【生命】生物の体のつくりとはたらき</b><br>①生物の体をつくるもの                  | ②植物の体のつくりとはたらき            |
| 2<br>学期 | 9 <b>【生命】生物の体のつくりとはたらき</b><br>③動物の体のつくりとはたらき               | ④動物の行動のしくみ                |
|         | 10 <b>【地球】地球の大気と天気の変化</b><br>①地球をとり巻く大気の様子<br>③天気の変化と大気の動き | ②大気中の水の変化<br>④大気の動きと日本の四季 |
| 3<br>学期 | 1 <b>【エネルギー】電流とその利用</b><br>①電流の性質<br>③電流と磁界                | ②電流の正体                    |

## 2 観点別評価

| 知識・技能  | 思考・判断・表現   | 主体的に学習に取り組む態度  |
|--|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期テスト</li> <li>・小テスト</li> <li>・実験における器具の扱いや<br/>実験を正しく行えているか</li> <li>・観察におけるスケッチなどの<br/>記録</li> <li>・実験における結果の記録</li> <li>・授業プリントの記述</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期テスト</li> <li>・小テスト</li> <li>・実験を通しての考察</li> <li>・観察における文章表現による<br/>記録</li> <li>・授業内における話し合いや<br/>発表内容</li> <li>・授業プリントの記述</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期テスト</li> <li>・小テスト</li> <li>・授業プリントの記述</li> <li>・レポート等の制作物</li> <li>・授業における態度</li> <li>・課題への取り組み方</li> </ul> |

## 1 学習内容

| 月       | 学習予定（主な単元・教材名） |  |                          |
|---------|----------------|--|--------------------------|
| 1<br>学期 | 4              | <b>【生命】 生命の連続性</b><br>①生物のふえ方と成長<br>③生物の種類の多様性と進化              | ②遺伝の規則性と遺伝子              |
|         | 6              | <b>【物質】 化学変化とイオン</b><br>①水溶液とイオン<br>③酸・アルカリと塩                  | ②電池とイオン                  |
| 2<br>学期 | 9              | <b>【地球】 宇宙を観る</b><br>①地球から宇宙へ<br>③月と金星の動きと見え方<br>☆プラネタリウム学習を含む | ②太陽と恒星の動き                |
|         | 11             | <b>【エネルギー】 運動とエネルギー</b><br>①力の合成と分解<br>③仕事とエネルギー               | ②物体の運動                   |
| 3<br>学期 | 1              | <b>【エネルギー】 運動とエネルギー</b><br>④多様なエネルギーとその移り変わり                   | ⑤エネルギー資源とその利用            |
|         | 1              | <b>【環境】 自然と人間</b><br>①自然界のつり合い<br>③科学技術の発展<br>⑤持続可能な社会をめざして    | ②さまざまな物質の利用と人間<br>④人間と環境 |

## 2 観点別評価

| 知識・技能  | 思考・判断・表現   | 主体的に学習に取り組む態度  |
|--|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期テスト</li> <li>・小テスト</li> <li>・実験における器具の扱いや<br/>実験を正しく行えているか</li> <li>・観察におけるスケッチなどの<br/>記録</li> <li>・実験における結果の記録</li> <li>・授業プリントの記述</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期テスト</li> <li>・小テスト</li> <li>・実験を通しての考察</li> <li>・観察における文章表現による<br/>記録</li> <li>・授業内における話し合いや<br/>発表内容</li> <li>・授業プリントの記述</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期テスト</li> <li>・小テスト</li> <li>・授業プリントの記述</li> <li>・レポート等の制作物</li> <li>・授業における態度</li> <li>・課題への取り組み方</li> </ul> |

1 学習内容

| 月       | 学習予定（主な単元・教材名）  | 主な言語材料   |                                       |
|---------|---|--|---------------------------------------|
| 1<br>学期 | 4   | <ul style="list-style-type: none"> <li>Get Ready 1～4：小学校で学んだ表現 (like/can/want to ～/When, Where の疑問文など)</li> <li>Get Ready 5：アルファベットの文字と音、つづり字と発音</li> <li>Get Ready 6：英語の語順</li> <li>Get Ready 番外編：単語や文の書き方</li> </ul> | 小学校で習った表現の復習                          |
|         | 5   | <ul style="list-style-type: none"> <li>Program1 友達を作ろう</li> <li>Step1 発表上手になろう</li> </ul>  | Be 動詞 am, are、疑問詞 where               |
|         | 6   | <ul style="list-style-type: none"> <li>Program2 1-B の生徒たち</li> <li>アクションコーナー</li> <li>Program3 タレントショーを開こう</li> <li>Steps2 文章の構成を考えよう</li> </ul>   | 一般動詞、複数形、疑問詞 when<br>助動詞 can、疑問詞 what |
|         | 7   | <ul style="list-style-type: none"> <li>Our Project 1 あなたの知らない私</li> <li>Power-Up1 ハンバーガーショップへ行こう</li> <li>Program4 Let's Enjoy Japanese Culture.</li> </ul>  | This(That)is～, 代名詞, 疑問詞 who           |
| 2<br>学期 | 8   | <ul style="list-style-type: none"> <li>Program5 Pajama Day</li> </ul>  | 三人称単数現在                               |
|         | 9   | <ul style="list-style-type: none"> <li>Power-Up2 持ち主をたずねよう</li> <li>Word Web3 季節・月の名前</li> </ul>   | 代名詞, why/because                      |
|         | 10  | <ul style="list-style-type: none"> <li>Program6 The Way to School</li> <li>Steps3 話の組み立て方を考えよう</li> <li>Program7 Research on Australia</li> </ul>  | There is(are)～, 疑問詞 how               |
|         | 11  | <ul style="list-style-type: none"> <li>疑問詞のまとめ</li> <li>Power-Up3 道案内をしよう</li> <li>Steps4 聞き上手になろう</li> <li>Our Project2 この人知っていますか</li> </ul>   | 現在進行形                                 |
| 3<br>学期 | 12  | <ul style="list-style-type: none"> <li>Program8 Happy New Year!</li> <li>Power-Up4 ショッピングをしよう</li> </ul>   | 現在進行形                                 |
|         | 1   | <ul style="list-style-type: none"> <li>Program9 A Trip to Finland</li> <li>Steps5 発表用メモを活用しよう</li> </ul>   | 一般動詞の過去形                              |
|         | 2   | <ul style="list-style-type: none"> <li>Power-Up5 インタビューを聞こう</li> <li>Our Project3 私が選んだ1枚</li> <li>Program10 Grandma Baba's Warming Ideas!</li> </ul>  | Be 動詞の過去形、過去進行形                       |
| 3       | <ul style="list-style-type: none"> <li>Steps6 絵や写真を英語で表現しよう</li> <li>Power-Up6 絵はがきを書こう</li> <li>Reading Steps</li> </ul> | Be 動詞の過去形、過去進行形  |                                       |

2 観点別評価

| 知識・技能   | 思考・判断・表現   | 主体的に学習に取り組む態度   |
|---|--|---|
| <p>・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解している。</p> <p>・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。</p> <p>(評価方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>パフォーマンステスト</li> <li>定期考査</li> <li>単元テスト</li> <li>授業への取り組み状況 等</li> </ul> | <p>コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的话题や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりしている。</p> <p>(評価方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>パフォーマンステスト</li> <li>定期考査</li> <li>単元テスト</li> <li>授業への取り組み状況 等</li> </ul> | <p>外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。</p> <p>(評価方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>パフォーマンステスト</li> <li>定期考査</li> <li>単元テスト</li> <li>授業への取り組み状況 等</li> </ul> |

1 学習内容

|         | 月  | 学習予定（主な単元・教材名）   | 主な言語材料                                    |
|---------|----|--|---|
| 1<br>学期 | 4  | <ul style="list-style-type: none"> <li>• Program 1 New Start</li> <li>• Step1 簡単な表現で言い換えよう</li> </ul>  | 未来表現、動名詞                                  |
|         | 5  | <ul style="list-style-type: none"> <li>• Program 2 Koshien Project in Africa</li> <li>• Power-Up 1 天気予報を聞こう</li> <li>• Step 2 魅力を伝えるためのコツを知ろう</li> </ul>                                       | 接続詞 if/when                               |
|         | 6  | <ul style="list-style-type: none"> <li>• Program 3 Taste of Culture</li> <li>• Our Project 4 海外でヒットするラーメンのCMを作ろう</li> </ul>  | 不定詞                                       |
|         | 7  | <ul style="list-style-type: none"> <li>• Reading 1 The Three Dolls</li> <li>• Power-Up 2 電話をかけよう</li> </ul>  |   |
|         | 8  | <ul style="list-style-type: none"> <li>• Program 4 Leave Only Footprints</li> <li>• Power-Up 3 レストランで食事をしよう</li> </ul>   | must mustn' t / have to~                  |
| 2<br>学期 | 9  | <ul style="list-style-type: none"> <li>• Step 3 わかりやすい見出しをつけよう</li> </ul>  |   |
|         | 10 | <ul style="list-style-type: none"> <li>• Program 5 Work Experience</li> </ul>  | how to、SVC、SVOO                           |
|         | 11 | <ul style="list-style-type: none"> <li>• Program 6 High-Tech Nature</li> <li>• Power-Up 4 メールで近況報告をしよう</li> <li>• Step 4 相手にわかりやすい説明をしよう</li> <li>• Our Project 5 日本のおすすめスポットを紹介しよう</li> </ul> | 比較級、最上級、同等比較級                             |
|         | 12 | <ul style="list-style-type: none"> <li>• Reading 2 Friendship beyond Time and Borders</li> <li>• Program 7 Unique Animals</li> </ul>   | like を使う比較表現<br>teach(tell) + 人 + how to~ |
|         | 1  | <ul style="list-style-type: none"> <li>• Program 8 A Hope for Lasting Peace</li> <li>• Power-Up 5 空港のアナウンスを聞こう</li> </ul>  | 受け身                                       |
| 3<br>学期 | 2  | <ul style="list-style-type: none"> <li>• Step 5 説得力のある説明をしよう</li> <li>• Power-Up 5 メールで近況報告をしよう</li> <li>• Our Project 6 My Hero の魅力を伝えよう</li> </ul>   |   |
|         | 3  | <ul style="list-style-type: none"> <li>• Reading 3 Apollo 1 3</li> </ul>   |   |

2 観点別評価

| 知識・技能   | 思考・判断・表現  | 主体的に学習に取り組む態度   |
|---|---|---|
| <p>・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の動きなどを理解している。</p> <p>・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の動きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。</p> <p>（評価方法）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パフォーマンステスト</li> <li>・定期考査</li> <li>・提出物</li> <li>・授業への取り組み状況 等</li> </ul> | <p>コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的话题や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概念や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。</p> <p>（評価方法）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パフォーマンステスト</li> <li>・定期考査</li> <li>・提出物</li> <li>・授業への取り組み状況 等</li> </ul> | <p>外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。</p> <p>（評価方法）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パフォーマンステスト</li> <li>・定期考査</li> <li>・提出物</li> <li>・授業への取り組み状況 等</li> </ul> |

1 学習内容

|         | 月  | 学習予定（主な単元・教材名）   | 主な言語材料  |
|---------|----|--|---|
| 1<br>学期 | 4  | <ul style="list-style-type: none"> <li>PROGRAM 1 Japanese Bento Are Interesting!</li> <li>PROGRAM 2 Good Night. Sleep Tight.</li> <li>Step 1 聞き上手になろう</li> </ul>   | tell us to write ~<br>It's difficult for me to read~.<br>I'm afraid (that)~.            |
|         | 5  | <ul style="list-style-type: none"> <li>Step 2 ポスターセッションの流れを理解しよう</li> <li>PROGRAM 3 + Our Project 7 A Hot Sport Today</li> </ul>   | I can't remember where~.<br>Can you tell me where~?                                     |
|         | 6  | <ul style="list-style-type: none"> <li>Power-Up 1 電車の乗り換えを案内しよう</li> </ul>   | He told me (that)~.   |
|         | 7  | <ul style="list-style-type: none"> <li>Reading 1 Meaning of Life)</li> <li>Step 3 ディスカッションの流れを確認しよう</li> </ul>   | Call me Alex<br>make me sleepy<br>make you sleep  |
| 2<br>学期 | 8  | <ul style="list-style-type: none"> <li>PROGRAM 4 Sign Languages, Not Just Gestures!</li> <li>PROGRAM 5 The Story of Chocolate</li> <li>Power-Up 2 ポスターから情報を読み取ろう</li> </ul>  | the boy wearing~<br>a shirt made~<br>関係代名詞 who(主格)<br>関係代名詞 which(主格)<br>関係代名詞 that(主格) |
|         | 9  | <ul style="list-style-type: none"> <li>Steps 4 ディスカッションで使う表現をおさえよう</li> <li>PROGRAM 6</li> </ul>   |   |
|         | 10 | <ul style="list-style-type: none"> <li>The Great Pacific Garbage Patch</li> <li>Our Project 8</li> <li>レストランにSDGsの取り組みを提案しよう</li> <li>Power-Up 3 ラジオのCMを聞こう</li> </ul>   | 関係代名詞 who(目的格)<br>関係代名詞 which(目的格)<br>関係代名詞 that(目的格)の省略                                |
|         | 11 | <ul style="list-style-type: none"> <li>Program 7 Robot can improve Quality of Life.</li> </ul>   | If I were~, I would ...   |
|         | 12 | <ul style="list-style-type: none"> <li>Power-Up 4 ウェブサイトで学校を紹介しよう</li> </ul>   | If I had~, I would...<br>I wish I had~.   |
| 3<br>学期 | 1  | <ul style="list-style-type: none"> <li>Reading 2</li> <li>Active Reading (Malala's Voice for the Future)</li> </ul>  |   |
|         | 2  | <ul style="list-style-type: none"> <li>Special Project 中学校の思い出を残そう</li> <li>Further Reading 1 A Birthday Present</li> <li>Further Reading 2 The Ig Nobel Prize</li> <li>Further Reading 3 Nakamura Tetsu</li> <li>Reading Steps</li> </ul> |   |

2 観点別評価

| 知識・技能   | 思考・判断・表現  | 主体的に学習に取り組む態度   |
|---|---|---|
| <p>・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解している。</p> <p>・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。</p> <p>(評価方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パフォーマンステスト</li> <li>・定期考査</li> <li>・提出物</li> <li>・授業への取り組み状況 等</li> </ul> | <p>コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的话题や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概念や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。</p> <p>(評価方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パフォーマンステスト</li> <li>・定期考査</li> <li>・提出物</li> <li>・授業への取り組み状況 等</li> </ul> | <p>外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。</p> <p>(評価方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パフォーマンステスト</li> <li>・定期考査</li> <li>・提出物</li> <li>・授業への取り組み状況 等</li> </ul> |

1 学習内容

|         | 月  | 学習予定（主な題材・教材名）  |
|---------|----|---|
| 1<br>学期 | 4  | <ul style="list-style-type: none"> <li>響きのある声でのびのびと歌おう<br/>「宮原中学校校歌」</li> <li>弦楽器の音色に親しみながら、曲想を感じ取ろう<br/>「春 第1楽章」「秋 第1楽章」</li> </ul>  |
|         | 5  | <ul style="list-style-type: none"> <li>楽器の奏法を身に付け、演奏を楽しもう<br/>「喜びの歌」「メリーさんの羊」など</li> <li>曲想を感じ取り、形式を生かして表現を工夫しよう<br/>「夏の思い出」「赤とんぼ」</li> </ul>                                 |
|         | 6  | <ul style="list-style-type: none"> <li>日本語の抑揚を生かした旋律をつくろう</li> </ul>  |
|         | 7  | <ul style="list-style-type: none"> <li>混声合唱の響きを味わおう<br/>「夢の世界を」「結-ゆいー」</li> </ul>   |
| 2<br>学期 | 8  | <ul style="list-style-type: none"> <li>混声合唱の響きを味わおう</li> </ul>  |
|         | 9  | <ul style="list-style-type: none"> <li>「マイバラード」 各学級で選択した合唱コンクールクラス曲</li> </ul>  |
|         | 10 | <ul style="list-style-type: none"> <li>音楽の特徴を捉えながら、聴き深めよう<br/>「魔王」</li> <li>運指や低い音の奏法を身に付け、豊かに表現しよう<br/>「うみ」「アメージンググレース」「凱旋の行進曲」</li> </ul>                                   |
|         | 11 | <ul style="list-style-type: none"> <li>箏曲や尺八曲の多様な表現を鑑賞しよう<br/>「六段の調」「鹿の遠音」</li> <li>箏の音色を味わいながら、基本的な奏法を身に付けよう<br/>「さくらさくら」「荒城の月」</li> </ul>                                   |
| 3<br>学期 | 12 | <ul style="list-style-type: none"> <li>民謡の特徴を理解し、声の出し方を工夫して歌おう<br/>「郷土のさまざまな民謡」</li> </ul>  |
|         | 1  | <ul style="list-style-type: none"> <li>我が国やアジア地域の多様で豊かな声による表現を鑑賞しよう<br/>「天台声明」「八木節」「江差追分」「ケチャ」「ホーミー」「ブヌン族の合唱」など</li> <li>構成や全体のまとまりを考えながら、音楽をつくろう<br/>「くいしんぼうのラップ」</li> </ul> |
|         | 2  | <ul style="list-style-type: none"> <li>リズムの重なりを楽しさを味わおう<br/>「ジョイフル・コンビネーション」</li> </ul>   |
|         | 3  | <ul style="list-style-type: none"> <li>歌詞の表す心情を感じ取り、気持ちを込めて合唱しよう<br/>「君が代」「旅立ちの日に」など</li> </ul>   |

2 観点別評価

| 知識・技能   | 思考・判断・表現   | 主体的に学習に取り組む態度   |
|---|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>曲想と音楽の構造などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。</li> <li>創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。</li> </ul> <p>（評価方法）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>歌唱及び器楽の演奏</li> <li>創作作品</li> <li>授業のワークシート</li> <li>定期考査</li> <li>提出物及び課題 等</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ取りながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて思いや意図をもったり、音楽を自分なりに評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。</li> </ul> <p>（評価方法）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>歌唱及び器楽の演奏</li> <li>創作作品</li> <li>授業のワークシート及び発言</li> <li>グループワークでの発言</li> <li>定期考査</li> <li>提出物及び課題 等</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>音や音楽、音楽文化に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</li> </ul> <p>（評価方法）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業の取り組み</li> <li>授業のワークシート及び発言</li> <li>授業のワークシート</li> <li>提出物及び課題 等</li> </ul> |

1 学習内容

|             | 月  | 学習予定（主な題材・教材名）  |
|-------------|--|---|
| 1<br>学<br>期 | 4  | <ul style="list-style-type: none"> <li>作者の思いを歌声にのせて合唱しよう<br/>「語り合おう」「あすという日が」</li> <li>曲の構成を聴き取り、オーケストラによる表現を鑑賞しよう<br/>「小フーガト短調」、「交響曲第5番作品87&lt;運命&gt;」</li> </ul>  |
|             | 5  | <ul style="list-style-type: none"> <li>楽器の奏法を身に付けて、表現を工夫しよう<br/>「サムのひとりごと」など</li> </ul>   |
|             | 6  | <ul style="list-style-type: none"> <li>旋律にあうリズムパターンを創ろう</li> <li>雅楽の多様な表現を鑑賞しよう<br/>「越天楽」</li> <li>混声合唱の響きを味わおう<br/>「あすという日が」「結一ゆいー」</li> </ul>   |
|             | 7  |   |
|             | 8  |   |
|             | 9  |   |
|             | 10   |   |
| 2<br>学<br>期 | 11   | <ul style="list-style-type: none"> <li>五つの音とリズムを組み合わせて旋律をつくろう</li> <li>曲の特徴と構成のおもしろさを味わいながら鑑賞しよう<br/>「ボレロ」「火星」</li> <li>曲の形式を生かして歌おう<br/>「浜辺の歌」「早春賦」「花の街」</li> </ul>  |
|             | 12   | <ul style="list-style-type: none"> <li>郷土のさまざまな芸能を味わいながら鑑賞しよう<br/>「鹿踊」「獅子舞」</li> <li>ギターの基本的な奏法を身に付けて、表現を工夫しよう<br/>「Happy Birthday to You」「アニー・ローリー」</li> <li>曲想を味わいながら合わせて歌おう<br/>「君が代」「旅立ちの日に」</li> </ul> |
|             | 1  |   |
|             | 2  |   |
| 3           | <ul style="list-style-type: none"> <li>曲想を味わいながら合わせて歌おう<br/>「君が代」「旅立ちの日に」</li> </ul> |   |

2 観点別評価

| 知識・技能  | 思考・判断・表現  | 主体的に学習に取り組む態度  |
|--|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。</li> <li>創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。</li> </ul> <p>（評価方法）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>歌唱及び器楽の演奏</li> <li>創作作品</li> <li>授業のワークシート</li> <li>定期考査</li> <li>提出物及び課題 等</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい音楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。</li> </ul> <p>（評価方法）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>歌唱及び器楽の演奏</li> <li>創作作品</li> <li>授業のワークシート及び発言</li> <li>グループワークでの発言</li> <li>定期考査</li> <li>提出物及び課題 等</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>音や音楽、音楽文化に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている</li> </ul> <p>（評価方法）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業の取り組み</li> <li>授業のワークシート及び発言</li> <li>授業のワークシート</li> <li>提出物及び課題 等</li> </ul> |

1 学習内容

|         | 月  | 学習予定（主な題材・教材名）   |
|---------|----|--|
| 1<br>学期 | 4  | ・詞が表す情景や心情を想像し、曲想を味わいながら、表現を工夫して歌おう<br>「花」「荒城の月」「ぜんぶ」                  |
|         | 5  | ・情景と音楽を結び付けて鑑賞しよう<br>「ブルタバ」「交響詩フィンランディア」など<br><br>・言葉のリズムや抑揚を生かして表現しよう |
|         | 6  | ・ギターの基本的な奏法を身に付けて、表現を工夫しよう<br>「Happy Birthday to You」「アニー・ローリー」        |
|         | 7  | ・混声合唱の響きを味わおう<br>「ぜんぶ」「結一ゆいー」  |
|         | 8  | ・混声合唱の響きを味わおう<br>「ぜんぶ」 各学級で選択した合唱コンクールクラス曲                             |
| 2<br>学期 | 9  |  |
|         | 10 | ・歌舞伎の特徴と多様な表現を聴き取り、長唄「勸進帳」を唄おう<br>「勸進帳」など                              |
| 3<br>学期 | 11 |  |
|         | 12 | ・言葉や音階の特徴を生かして、CMソングをつくろう  |
|         | 1  | ・アンサンブルを楽しもう<br>グループで選んだ曲  |
|         | 2  | ・音楽と舞台の表現を関連付けながら、鑑賞しよう<br>「アイダ」「白鳥の湖」など                               |
|         | 3  | ・曲想を味わいながら、気持ちを込めて合唱しよう<br>「君が代」「宮原中学校校歌」「旅立ちの日に」「大地讃頌」                |

2 観点別評価

| 知識・技能   | 思考・判断・表現   | 主体的に学習に取り組む態度   |
|---|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。</li> <li>・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。</li> </ul> <p>（評価方法）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歌唱及び器楽の演奏</li> <li>・創作作品</li> <li>・授業のワークシート</li> <li>・定期考査</li> <li>・提出物及び課題 等</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ取りながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい音楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。</li> </ul> <p>（評価方法）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歌唱及び器楽の演奏</li> <li>・創作作品</li> <li>・授業のワークシート及び発言</li> <li>・グループワークでの発言</li> <li>・定期考査</li> <li>・提出物及び課題 等</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・音や音楽、音楽文化に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている</li> </ul> <p>（評価方法）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の取り組み</li> <li>・授業のワークシート及び発言</li> <li>・授業のワークシート</li> <li>・提出物及び課題 等</li> </ul> |

1 学習内容

|         | 月  | 学習予定（主な単元・教材名）   |
|---------|----|--|
| 1<br>学期 | 4  | 体育理論「運動やスポーツの多様性」 運動やスポーツの必要性和楽しさ  |
|         | 5  | 体づくり運動   |
|         | 6  | 陸上Ⅱ「短距離走・リレー」  |
|         |    | 器械運動「マット運動」  |
|         | 7  | 水泳<br>保健「心身の機能の発達と心の健康」  |
| 2<br>学期 | 9  | 体育理論「運動やスポーツの多様性」 運動やスポーツへの多様な関わり方<br>球技Ⅱ「卓球・テニス・バレーボール」（ネット型種目）<br>球技Ⅲ「ソフトボール」（ベースボール型） |
|         | 10 | 陸上Ⅰ「ハードル走」   |
|         | 11 | 陸上Ⅱ「長距離走」  |
|         | 12 | ダンス<br>武道「柔道・剣道」   |
|         |    | 保健「心身の機能の発達と心の健康」→心肺蘇生法  |
| 3<br>学期 | 1  | 体育理論「運動やスポーツの多様性」 運動やスポーツの多様な楽しみ方<br>ダンス<br>武道「柔道・剣道」                                    |
|         | 2  | 球技Ⅰ「バスケットボール・サッカー・ハンドボール」（ゴール型球技）  |
|         | 3  | 保健「心身の機能の発達と心の健康」  |

2 観点別評価

| 知識・技能   | 思考・判断・表現   | 主体的に学習に取り組む態度   |
|---|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>運動の合理的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを味わい、運動を豊かに実践している。</li> <li>運動、体力の必要性について「する・みる・支える・知る」等の多様な関わり方を理解している。</li> <li>発達の段階に応じて、運動を豊かに実践するための基本的な技能を身に付けている。</li> <li>特性や成り立ち、技術の名称や行い方を理解している。</li> </ul> <p>&lt;評価方法&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>定期考査</li> <li>実技テスト</li> <li>提出物</li> <li>授業への取り組み状況 等</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>各領域特有の特性や魅力に応じた、運動についての自己の課題を発見している。</li> <li>運動の行い方、組合せ方、仲間との関わり方、安全上の留意点などを学習場面に応じて、適用したり、応用したりしている。</li> <li>自己の課題について、思考し判断したことを言葉や文章及び動作などで表したり、仲間や教師に伝えている。</li> </ul> <p>&lt;評価方法&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>定期考査</li> <li>実技テスト</li> <li>提出物</li> <li>授業への取り組み状況 等</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>運動の実践や生活に生かそうと進んで学習に取り組もうとしている。</li> <li>積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守って、健康や安全に気を配ろうとしている。</li> <li>真剣な態度で、自分の経験や仲間との意見交換、資料などをもとに課題を見付けようとしている。</li> <li>振り返りや話し合いなどを意欲的に取り組もうとしている。</li> </ul> <p>&lt;評価方法&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>定期考査</li> <li>実技テスト</li> <li>提出物</li> <li>授業への取り組み状況 等</li> </ul> |

1 学習内容

|         | 月  | 学習予定（主な単元・教材名）  |
|---------|----|---|
| 1<br>学期 | 4  | 体育理論「運動やスポーツの多様性」運動やスポーツの必要性和楽しさ<br>体づくり運動  |
|         | 5  | 陸上Ⅱ「短距離走・リレー」   |
|         | 6  | 器械運動「マット運動」<br>水泳   |
|         | 7  | 保健「傷害の防止」→心肺蘇生法   |
| 2<br>学期 | 9  | 体育理論「運動やスポーツの多様性」運動やスポーツへの多様な関わり方<br>球技Ⅱ「卓球・テニス・バレーボール」（ネット型種目）<br>球技Ⅲ「ソフトボール」（ベースボール型） |
|         | 10 | 陸上Ⅰ「ハードル走」  |
|         | 11 | 陸上Ⅱ「長距離走」   |
|         | 12 | ダンス<br>武道「柔道・剣道」<br><br>保健「健康な生活と疾病の予防②」  |
| 3<br>学期 | 1  | 体育理論「運動やスポーツの多様性」運動やスポーツの多様な楽しみ方<br>ダンス<br>武道「柔道・剣道」                                    |
|         | 2  | 球技Ⅰ「バスケットボール・サッカー・ハンドボール」（ゴール型球技）   |
|         | 3  | 保健「健康な生活と疾病の予防②」  |

2 観点別評価

| 知識・技能   | 思考・判断・表現  | 主体的に学習に取り組む態度   |
|---|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・運動の合理的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを味わい、運動を豊かに実践している。</li> <li>・運動、体力の必要性について「する・みる・支える・知る」等の多様な関わり方を理解している。</li> <li>・発達の段階に応じて、運動を豊かに実践するための基本的な技能を身に付けている。</li> <li>・特性や成り立ち、技術の名称や行い方を理解している。</li> </ul> <p>&lt;評価方法&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考査</li> <li>・実技テスト</li> <li>・提出物</li> <li>・授業への取り組み状況 等</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・各領域特有の特性や魅力に応じた、運動についての自己の課題を発見している。</li> <li>・運動の行い方、組合せ方、仲間との関わり方、安全上の留意点などを学習場面に応じて、適用したり、応用したりしている。</li> <li>・自己の課題について、思考し判断したことを言葉や文章及び動作などで表したり、仲間や教師に伝えている。</li> </ul> <p>&lt;評価方法&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考査</li> <li>・実技テスト</li> <li>・提出物</li> <li>・授業への取り組み状況 等</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・運動の実践や生活に生かそうと進んで学習に取り組もうとしている。</li> <li>・積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守って、健康や安全に気を配ろうとしている。</li> <li>・真剣な態度で、自分の経験や仲間との意見交換、資料などをもとに課題を見付けようとしている。</li> <li>・振り返りや話し合いなどを意図的に取り組もうとしている。</li> </ul> <p>&lt;評価方法&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考査</li> <li>・実技テスト</li> <li>・提出物</li> <li>・授業への取り組み状況 等</li> </ul> |

さいたま市立宮原中学校 令和8年度 3学年 保健体育科シラバス

1 学習内容

|         | 月  | 学習予定（主な単元・教材名）   |
|---------|----|--|
| 1<br>学期 | 4  | 体育理論「文化としてのスポーツの意義」現代社会におけるスポーツの文化的意義<br>体づくり運動  |
|         | 5  | 陸上Ⅱ「短距離走・リレー」  |
|         | 6  | 器械運動「マット運動・跳び箱運動」<br>水泳  |
|         | 7  | 保健「健康と環境」  |
| 2<br>学期 | 9  | 体育理論「文化としてのスポーツの意義」国際的なスポーツ大会の役割<br>球技Ⅱ「卓球・テニス・バレーボール」（ネット型種目）<br>球技Ⅲ「ソフトボール」（ベースボール型） |
|         | 10 | 陸上Ⅰ「走り幅跳び・ハードル走」   |
|         | 11 | 陸上Ⅱ「長距離走」  |
|         | 12 | ダンス<br>武道「柔道・剣道」<br>保健「健康な生活と疾病の予防③」   |
| 3<br>学期 | 1  | 体育理論「文化としてのスポーツの意義」人々を結び付けるスポーツ<br>ダンス<br>武道「柔道・剣道」                                    |
|         | 2  | 球技Ⅰ「バスケットボール・サッカー・ハンドボール」（ゴール型球技）<br>保健「健康な生活と疾病の予防③」                                  |
|         | 3  |  |

2 観点別評価

| 知識・技能   | 思考・判断・表現  | 主体的に学習に取り組む態度   |
|---|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>運動の合理的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを味わい、運動を豊かに実践している。</li> <li>運動、体力の必要性について「する・みる・支える・知る」等の多様な関わり方を理解している。</li> <li>発達の段階に応じて、運動を豊かに実践するための基本的な技能を身に付けている。</li> <li>特性や成り立ち、技術の名称や行い方を理解している。</li> </ul> <p>&lt;評価方法&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>定期考査</li> <li>実技テスト</li> <li>提出物</li> <li>授業への取り組み状況 等</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>各領域特有の特性や魅力に応じた、運動についての自己の課題を発見している。</li> <li>運動の行い方、組合せ方、仲間との関わり方、安全上の留意点などを学習場面に応じて、適用したり、応用したりしている。</li> <li>自己や仲間の課題について、思考し判断したことを言葉や文章及び動作などで表したり、仲間や教師に伝えている。</li> </ul> <p>&lt;評価方法&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>定期考査</li> <li>実技テスト</li> <li>提出物</li> <li>授業への取り組み状況 等</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>運動の実践や生活に生かそうと進んで学習に取り組んでいる。</li> <li>自主的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守って、健康や安全に気を配っている。</li> <li>真剣な態度で、自分の経験や仲間との意見交換、資料などをもとに課題を見付けようとしている。</li> <li>振り返りや話し合いなどを意欲的に取り組もうとしている。</li> </ul> <p>&lt;評価方法&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>定期考査</li> <li>実技テスト</li> <li>提出物</li> <li>授業への取り組み状況 等</li> </ul> |

さいたま市立宮原中学校 令和8年度 1学年 美術科シラバス

1 学習内容

|         | 月  | 学習予定（主な単元・教材名）   |
|---------|----|--|
| 1<br>学期 | 4  | ・オリエンテーション「中学校の美術へようこそ」<br>【平面制作】                            |
|         | 5  | ・スケッチを通して身近なものを見つめる<br>「見つめて、感じて、描いて」                        |
|         | 6  | ・アクリル絵の具で新しい色をつくり色彩の基本・仕組みを理解する。<br>「私たちの色見本」                |
|         | 7  | 【鑑賞】<br>・1学期作品鑑賞会  |
| 2<br>学期 | 8  | ・2学期オリエンテーション  |
|         | 9  | 【立体制作】   |
|         | 10 | ・ものの特徴を捉え形や質感を表す。粘土制作を通じてものと自分のかかわりについて考える<br>「そのものらしさを形にして」 |
|         | 11 | 【鑑賞】   |
|         | 12 | ・2学期作品鑑賞会  |
| 3<br>学期 | 1  | ・3学期オリエンテーション<br>【平面制作】                                      |
|         | 2  | ・形や色彩の工夫で楽しく伝えるロッカーボックスネームプレート<br>「文字が生み出すイメージ」              |
|         | 3  |  |

2 観点別評価

| 知識・技能   | 思考・判断・表現  | 主体的に学習に取り組む態度  |
|---|---|--|
| <p>・対象や事象を捉える造形的な視点について理解している。</p> <p>・表現方法を創意工夫し、創造的に表している。</p> <p>(評価方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考査</li> <li>・提出プリント</li> <li>・作品制作の様子</li> <li>・授業のふりかえりシート</li> </ul> | <p>・造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。</p> <p>(評価方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考査</li> <li>・アイデアスケッチ</li> <li>・アイデアスケッチの説明文</li> <li>・作品制作の発想構想の様子</li> <li>・鑑賞会の活動</li> </ul> | <p>・美術の創造活動の喜びを味わい主体的に表現及び鑑賞の幅広い学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>(評価方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考査</li> <li>・授業中の取り組み</li> <li>・授業のふりかえりシート</li> <li>・鑑賞会の活動</li> </ul> |

さいたま市立宮原中学校 令和8年度 2学年 美術科シラバス

1 学習内容

|             | 月                        | 学習予定（主な単元・教材名）                            |
|-------------|--------------------------|---|
| 1<br>学<br>期 | 4                        | ・ 1学期オリエンテーション                            |
|             | 5                        | <b>【立体制作】</b>                             |
|             | 6                        | ・ その動物らしさを段ボールで彫刻し動物園をつくる<br>「しぐさで語る動物たち」 |
|             | 7                        |   |
| 2<br>学<br>期 | 8                        | ・ 2学期オリエンテーション                            |
|             | 9                        | <b>【平面制作】</b>                             |
|             |                          | ・ ピクトグラムについて学び意図を示すデザインを考える               |
|             | 10                       | 「一目で伝わるみんなのデザイン」                          |
|             |                          | <b>【鑑賞】</b>                               |
| 11          | ・ 1学期作品鑑賞会               |   |
| 12          |                          |   |
| 3<br>学<br>期 | 1                        | ・ 3学期オリエンテーション                            |
|             |                          | <b>【平面制作】</b>                             |
|             | 2                        | ・ 「筆と水で多彩に表す」                             |
|             |                          | ・ 「日本文化との出会い」                             |
| 3           | <b>【鑑賞】</b>              |   |
|             | ・ 2学期作品鑑賞会               |   |
|             | ・ 視点の変化や遠近法について学ぶ「視点の冒険」 |   |

2 観点別評価

| 知識・技能   | 思考・判断・表現  | 主体的に学習に取り組む態度   |
|---|---|---|
| <p>・ 対象や事象を捉える造形的な視点について理解している。</p> <p>・ 表現方法を創意工夫し、創造的に表している。</p> <p>(評価方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定期考査</li> <li>・ 提出プリント</li> <li>・ 作品制作の様子</li> <li>・ 授業のふりかえりシート</li> </ul> | <p>・ 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。</p> <p>(評価方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定期考査</li> <li>・ アイデアスケッチ</li> <li>・ アイデアスケッチの説明文</li> <li>・ 作品制作の発想構想の様子</li> <li>・ 鑑賞会の活動</li> </ul> | <p>・ 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に表現及び鑑賞の幅広い学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>(評価方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定期考査</li> <li>・ 授業中の取り組み</li> <li>・ 授業のふりかえりシート</li> <li>・ 鑑賞会の活動</li> </ul> |

さいたま市立宮原中学校 令和8年度 3学年 美術科シラバス

1 学習内容

|         | 月  | 学習予定（主な単元・教材名）                             |
|---------|----|--|
| 1<br>学期 | 4  | ・ 1学期オリエンテーション<br>【鑑賞】                     |
|         | 5  | ・ 祈りの造形を感じとり、仏像の形や意匠を学ぶ「仏像に宿る心」            |
|         | 6  | 【平面制作】                                     |
|         | 7  | ・ わたし自身をみつめて「めざせ！未来の福沢諭吉」～ドライポイントでつくる私のお札～ |
| 2<br>学期 | 8  | ・ 2学期オリエンテーション<br>【立体制作】                   |
|         | 9  | ・ 思いを込めた卒業作品 ボールペン制作「自分に合う形」               |
|         | 10 | 【平面制作】                                     |
|         | 11 | ・ 光と影の魅力をつくる「プッシュステンド」                     |
|         | 12 |  |
| 3<br>学期 | 1  | ・ 3学期オリエンテーション<br>【平面制作】                   |
|         | 2  | ・ 身近な問題を形と文字で表す「問題意識を形に」                   |
|         | 3  |  |

2 観点別評価

| 知識・技能   | 思考・判断・表現  | 主体的に学習に取り組む態度   |
|---|---|---|
| <p>・ 対象や事象を捉える造形的な視点について理解している。</p> <p>・ 表現方法を創意工夫し、創造的に表している。</p> <p>(評価方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定期考査</li> <li>・ 提出プリント</li> <li>・ 作品制作の様子</li> <li>・ 授業のふりかえりシート</li> </ul> | <p>・ 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。</p> <p>(評価方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定期考査</li> <li>・ アイデアスケッチ</li> <li>・ アイデアスケッチの説明文</li> <li>・ 作品制作の発想構想の様子</li> <li>・ 鑑賞会の活動</li> </ul> | <p>・ 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に表現及び鑑賞の幅広い学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>(評価方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定期考査</li> <li>・ 授業中の取り組み</li> <li>・ 授業のふりかえりシート</li> <li>・ 鑑賞会の活動</li> </ul> |

# さいたま市立宮原中学校 令和8年度 第1・2・3学年 技術科 学習案内・シラバス

## ◎技術科の学習目標

ものづくりなどの実践的・体験的な学習活動を通して、材料と加工、エネルギー変換、生物育成及び情報に関する基礎的・基本的な知識及び技術を習得するとともに、技術と社会や環境とのかかわりについて理解を深め、技術を適切に評価し活用する能力と態度を育てる。

## ◎これらの内容を具体的に4つに分けると…

|   |
|---|
| <b>A. 材料と加工に関する技術</b>   |
| (1)生活や産業の中で利用されている技術<br>(2)材料と加工法<br>(3)材料と加工に関する技術を利用した製作品の設計・製作 |
| <b>C. エネルギー変換に関する技術</b>   |
| (1)エネルギー変換機器の仕組みと保守点検<br>(2)エネルギー変換に関する技術を活用した製作品の設計・製作           |

|  |
|--|
| <b>B. 生物育成に関する技術</b>                                       |
| (1)生物の生育環境と育成技術<br>(2)生物育成に関する技術を利用した栽培又は飼育                |
| <b>D. 情報に関する技術</b>   |
| (1)情報通信ネットワークと情報モラル<br>(2)デジタル作品の設計・製作<br>(3)プログラムによる計測・制御 |

☆本校ではこれらの目標を次の「評価の観点・評価の方法」「学習計画」をもとに達成を目指します。

## ◎観点別評価について

|            | 評価の観点  | 評価の方法   |
|------------|--|---|
| ① 知識・技能    | 生活や社会で利用されている材料、加工、生物育成、エネルギー変換及び情報の技術についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解を深める。 | 授業の取組状況<br>実習内容・課題提出<br>定期テスト・実技テスト<br>ワークシート<br>レポート作成 等 |
| ② 思考・判断・表現 | 生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、製作図等に表現し、試作等を通じて具体化し、実践を評価・改善するなど、課題を解決する力を養う。               | 授業の取組状況<br>実習内容・課題提出<br>定期テスト<br>ワークシート<br>レポート作成 等       |

|                 |  |  |
|-----------------|--|--|
| ③ 主体的に学習に取り組む態度 | よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。 | 授業の取組状況<br>ノートやレポート作成及び内容<br>自己評価・相互評価<br>実習内容・課題提出<br>定期テスト 等 |
|-----------------|--|--|

◎学習内容について

| 技術・家庭科（技術分野） 学習計画 |  |
|-------------------|--|
| 学年                | 学習内容   |
| 1年                | <ul style="list-style-type: none"> <li>○技術に関心を持ち、その役割を知ろう（ガイダンス）<br/>技術分野の学習の流れ 生活や社会における技術の役割</li> <li>○材料と加工の技術を利用して、生活を豊かにする作品をつくろう<br/>生活や社会にある材料と加工の技術</li> <li>○木材を用いた実習作業</li> <li>○情報の技術を探ろう<br/>コンピュータの構成や機能、役割、基本操作<br/>情報通信ネットワークのしくみ 情報セキュリティの重要性と危険性</li> <li>○これからの材料と加工の技術（学習のふり返り）</li> </ul>  |
| 2年                | <ul style="list-style-type: none"> <li>○エネルギー変換の技術を探ろう<br/>生活や社会を支えるエネルギー変換技術の役割<br/>エネルギー資源の種類とその利用のしくみ<br/>電気回路と回路図について</li> <li>○エネルギー変換を利用して生活を豊かにする作品をつくろう<br/>問題の発見と課題設定・解決 実技作業</li> <li>○生物育成の課題を解決しよう 生物育成の未来を考えよう<br/>作物栽培に関する課題設定と栽培計画<br/>栽培実技作業</li> <li>○情報の技術の問題について考えよう<br/>情報の使いやすさやわかりやすさの工夫<br/>情報モラルに気をつけた情報の発信のしかた</li> <li>○プログラミング学習</li> </ul> |

|    |  |
|----|--|
| 3年 | <p>○情報の技術の問題について考えよう<br/>情報の使いやすさやわかりやすさの工夫<br/>情報モラルに気がつけた情報の発信のしかた</p> <p>○プログラミング学習</p> <p>○材料と加工の技術を利用して、金属作品をつくろう<br/>問題を解決するための課題の設定・設計・工夫<br/>金属を用いた実技作業</p> <p>○これからの社会について考えよう      3年間のまとめ</p> |
|----|--|

さいたま市立宮原中学校    令和8年度    1学年    技術・家庭科（家庭分野）シラバス

1 学習内容

|         | 月  | 学習予定（主な単元・教材名）  |
|---------|----|---|
| 1<br>学期 | 4  | ○家族・家庭生活<br>・今の自分とこれから<br>・家庭のはたらきと家庭の仕事<br>・様々な家族・家庭                                       |
|         | 5  |   |
|         | 6  |   |
|         | 7  | ○衣食住の生活<br>・衣服のはたらきと手入れ<br>・衣服の選択と着方  |
| 2<br>学期 | 8  | ○衣食住の生活<br>・人間にとっての食事<br>・食品と栄養素<br>・中学生に必要な食事<br>・食品と調理<br>・肉・魚・野菜の特徴と調理<br>・生鮮食品<br>・加工食品 |
|         | 9  |   |
|         | 10 |   |
|         | 11 |   |
|         | 12 |   |
| 3<br>学期 | 1  | ・地域の食文化<br>・持続可能な食生活  |
|         | 2  |   |
|         | 3  | ○消費生活・環境<br>・家庭生活と消費<br>・購入・支払いと生活情報  |

2 観点別評価

| 知識・技能   | 思考・判断・表現   | 主体的に学習に取り組む態度  |
|---|--|--|
| 家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図 | 家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを | 自分と家族、家庭生活と地域との関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創 |

|  |  |   |
|--|--|---|
| <p>るとともに、それらに係る技能を身につけている。</p> <p>(評価方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>定期テスト、小テスト</li> <li>自己評価表</li> <li>発言等、授業の取組状況</li> <li>課題、レポート、ワークシート等</li> <li>ハンドノート</li> </ul> | <p>論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決している。</p> <p>(評価方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>定期テスト、小テスト</li> <li>自己評価表</li> <li>授業の取組状況</li> <li>課題、レポート、ワークシート等</li> <li>切り方技能実技テスト</li> <li>ハンドノート</li> </ul> | <p>造しようと実践的な態度で臨んでいる。</p> <p>(評価方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>定期テスト、小テスト</li> <li>自己評価表</li> <li>発言等、授業の取組状況</li> <li>課題、レポート、ワークシート等</li> <li>ハンドノート</li> </ul> |
|--|--|---|

さいたま市立宮原中学校 令和8年度 2学年 技術・家庭科（家庭分野）シラバス

1 学習内容

|         | 月  | 学習予定（主な単元・教材名）   |
|---------|----|--|
| 1<br>学期 | 4  | ○衣食住の生活 <ul style="list-style-type: none"> <li>食品と栄養素</li> <li>中学生の発達と必要な栄養</li> <li>生鮮食品</li> <li>加工食品</li> </ul> |
|         | 5  |  |
|         | 6  |  |
|         | 7  |  |
| 2<br>学期 | 8  | <ul style="list-style-type: none"> <li>献立作成</li> <li>肉・魚・野菜の特徴と調理</li> </ul>                                       |
|         | 9  |  |
|         | 10 |  |
|         | 11 |  |
|         | 12 |  |
| 3<br>学期 | 1  | <ul style="list-style-type: none"> <li>家族の変化と心地よい空間の使い方</li> <li>安全で健康的な住生活</li> <li>持続可能な住生活</li> </ul>           |
|         | 2  |  |
|         | 3  |  |

2 観点別評価

| 知識・技能                                       | 思考・判断・表現                                    | 主体的に学習に取り組む態度                              |
|---|---|--|
| 家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の | 家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践 | 自分と家族、家庭生活と地域との関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の |

|   |   |  |
|---|---|--|
| <p>自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身につけている。</p> <p>(評価方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期テスト、小テスト</li> <li>・自己評価表</li> <li>・発言等、授業の取組状況</li> <li>・課題、レポート、ワークシート等</li> <li>・技術・家庭ノート</li> </ul> | <p>を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決している。</p> <p>(評価方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期テスト、小テスト</li> <li>・自己評価表</li> <li>・授業の取組状況</li> <li>・課題、レポート、ワークシート等</li> <li>・切り方技能実技テスト</li> <li>・技術・家庭ノート</li> </ul> | <p>実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度で臨んでいる。</p> <p>(評価方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期テスト、小テスト</li> <li>・自己評価表</li> <li>・発言等、授業の取組状況</li> <li>・課題、レポート、ワークシート等</li> <li>・技術・家庭ノート</li> </ul> |
|---|---|--|

さいたま市立宮原中学校 令和8年度 3学年 技術・家庭科（家庭分野）シラバス

1 学習内容

|         | 月  | 学習予定（主な単元・教材名）                       |
|---------|----|--------------------------------------|
| 1<br>学期 | 4  | ○家族・家庭生活                             |
|         | 5  | ・幼児との触れ合い体験に向けた準備                    |
|         | 6  | ↓                                    |
|         | 7  | ↓                                    |
| 2<br>学期 | 8  |                                      |
|         | 9  | ・幼児との触れ合い体験                          |
|         | 10 |                                      |
|         | 11 |                                      |
|         | 12 | ・家庭生活と地域のかかわり                        |
| 3<br>学期 | 1  | ○<家庭科の3年間のまとめ> 学びを活かして、これからの生活を思い描こう |
|         | 2  |                                      |
|         | 3  |                                      |

2 観点別評価

| 知識・技能   | 思考・判断・表現   | 主体的に学習に取り組む態度  |
|---|--|--|
| 家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図 | 家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを | 自分と家族、家庭生活と地域との関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創 |

|  |  |   |
|--|--|---|
| <p>るとともに、それらに係る技能を身につけている。</p> <p>(評価方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 定期テスト、小テスト</li> <li>• 自己評価表</li> <li>• 授業の取組状況</li> <li>• 作品</li> <li>• 課題、レポート、ワークシート等</li> </ul> | <p>論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決している。</p> <p>(評価方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 定期テスト、小テスト</li> <li>• 自己評価表</li> <li>• 授業の取組状況</li> <li>• 課題、レポート、ワークシート等</li> </ul> | <p>造しようとする実践的な態度で臨んでいる。</p> <p>(評価方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 自己評価表</li> <li>• 授業の取組状況</li> <li>• 課題、レポート、ワークシート等</li> </ul> |
|--|--|---|